一般社団法人日本金属プレス工業協会

10:00>17:00 ポートメッセなごや 〒455 0848 https://intermold.jp

■ 運営 / インターモールド振興会 〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 株式会社テレビ大阪エクスプロ内 TEL:06-6944-991

(NTERMOLD 名表理 / 全数理 名表理 - 重新报刊录录,4 所列,室风景,各古原市,独立自改造人员本算具的原理制,各古图像工会理师,自主标为有智处各古能支地,独立用动走,从中途里就是被用模点相关等。 ■ 原理 一份打造法人也工作特殊工事。 一分形造 5人是不能证明法工事,自工工作规则从当场,一分分进,人之之是为了入工事场。 日本理解社工事实,自对他工具工事实,一般也能从日本能出版,一场处理关入日本工作制工事会,自对政党政党政工事会,自对大学文学和工事会,多个生于外工事验会 一般地理从人类的解析,但由于少文大学少时和工事的。一般的进入社会文学人为大场会,大学地理人,是一个规划,从上等地理人工作,一个规划,从上等地理人工作,并不是一个规划,从上等地理人工作的。 计可以 全**度プレス地工技術学 名古版 ■**56年一分社団法人日本自動等記工学会、一般打造法人日本原理的地工学会、一般打造法人工学会、一般打造法人任政的会、一般知道法、原料社之之一一般知道法人日本事物地工学会、一般打造法人日本家生物社工学会 一般対比市人日本家体制的工学会、一般社団主人日本地学会会、一般社会法人日本の活力会。一般社会法人日本のよう工学会、日本的主体会工学会、一种社会、日本企业社工学会、一种社会法人日本的主体工学会、介绍的主人工作解析学会、介绍的主教人工程学的、共和的主教工程等

自動車部品製造技術フェア 特別講演 薬前登録制 ※ホームベージよりご登録ください。

『自動車産業のCASE展望

自動車産業は急激に電動化へ舵を切り始め、多くの完成車メーカーが2030 年を目処にEVを主流にする戦略を発表している。これを受けて電動駆動シ ステムの開発競争が激しくなり、併せて自動運転技術も普及し始め、電動化 と組み合わせた輸送サービスへの対応など新分野の開発も活発化している。

■講師/一般社団法人日本自動車部品工業会 技術担当顧問 松島 正秀 氏

■日時/7月6日(水) 13:00~14:30 ■会場/第3展示館

テクニカルワークショップ第2会場 ■定員/約80名(聴講無料、事前登録制)

※当日キャンセルがある場合、当日受付を行う場合があります。



製造業DXフェア 特別講演 事前登録制 ※ホームページよりご登録ください。

「製造業DX 工場をスマート化 するための準備とは

DXとはデジタルトランスフォーメーションの略ですが、トランスフォームする ためにはデジタル化が必要です。製造業が工場をスマート化するために何か ら準備すべきか?について『データ』を熟知したIT企業の視点より「スマートエ 場とは?そのための第一歩とは?」を解説します。

■講師/株式会社アイ・ビー・エス 事業開発室

室長 足利国洋氏 ■日時/7月7日(木) 13:00~14:00 ■会場/第3展示館

テクニカルワークショップ第3会場

■定員/約80名(聴講無料、事前登録制) ※当日キャンセルがある場合、当日受付を行う場合があります。



本展は完全事前来場登録制です。 必ず公式WEBサイトより「事前来場登録」をお願いします

事前来場登録制

入場口の混雑を概和、来場者 人数把握のため、本年度は市 前来場登録制とします。当日 登録は受け付けられません。

入場料3.000円(税込)

ただし、事前来場登録後、 来場者証持参者は無料 3 入場ゲートで 来場者歴をご提示のうえ、

当日登録は受け付けられませんので、

新型コロナウイルス

感染防止策を努め、皆様の

ご来場をお待ちしております。

ご来場時にも

ご協力お願いします。

必ず事前来場登録をお済ませください



豐錢

INTERMOLD 名古屋/金型展名古屋/ 金属プレス加工技術展名古屋のWEBサイトより 事前来場登録を行ってください。

































(一社)日本金型工業会主催 「金型マスターパネルディスカッション

『何故"日本の金型は世界一"なのか?』

これまで"日本の金型は世界一"と言われ続けて来たが、どの様な点において世界一優 ■バネラー/シニア金型マスター 5名 れているのかについて顧客市場への具体的且つ丁率な説明はなされてこなかった。様々な ■日時/7月8日(金) 14:30~16:00 分野での国際サプライチェーンの見直しにより"モノづくり"の国内回帰が求められ、その基 となる国産金型の必要性が高まっている今、金型知識が無い人に対しても「"日本の金型は 世界一"とは何か?」について業界を代表するシニア金型マスターが判り易く解説する。

■モデレーター/一般社団法人日本金型工業会 学術顧問 横田 悦二郎 氏

■会場/第3展示館

オーブンセミナー会場第1会場

■定員/約50名(聴講無料)



製造業DXフェア 特別講演 事前登録制 ※ホームページよりご登録ください。

『熟練者の技術/経験を継承するデジタルレシピ生成 ~オペレータや加工設備に依存しないものづくり~

■共生型ものづくりを実現するクラウドマニュファクチャリング

■デジタルレシビ生成技術の開発および実証事例

■デジタルレシピのソリューション展開 (熟練者技術/経験の継承)

コロナ禍や複雑化する欧州情勢などにより、サプライチェーンが大きく変化し、ものづくりを取り巻く 環境は絶え間ない変化にさらされている。このため、産業・社会インフラのデジタル化を加速し、サブ ライチェーンの変化にフレキシブルに対応可能な生産システムの構築が求められている。

弊社では、これまで自社で確保していた4Mリソース(Man, Machine, Material, Method)を、複数 企業間で相互融通する新しい生産システム「クラウドマニュファクチャリング」を提案している。そこ で、熟練者ノウハウや加工設備に依存せず、どこででも高品質な製造を実現するデジタルレシピ生 成技術を開発した。今回は、切削加工において、工作機械の特性を把握し、個々の工作機械に対し 加工条件を最適化する切削デジタルレシビ生成技術の開発ならびに実用事例について紹介する。

■講師/株式会社日立製作所 研究開発グループ 生産イノベーションセンタ 主任研究員 河野 一平氏

■日時/7月7日(木) 15:00~16:00

■会場/第3展示館

テクニカルワークショップ第2会場 ■定員/約80名(聴講無料、事前登録制)

※当日キャンセルがある場合、当日受付を行う場合があります。

次世代プラスチック加工フェア 特別議演 事前登録 ※ホームページよりご登録ください。

「ヘミセルロースを活用した100%生分解性・ 植物由来樹脂の原材料化・製品化までの

地球温暖化による気候変動が益々身近な問題になっています。その原因である二酸化炭素の排 出量を抑制するため、また環境汚染を防ぐため、石油由来プラスチックを減らし、樹木・植物由来 樹脂の活用が急速に広がっています。金型・成形などの素形材産業が、この植物由来原料を新た な成長のチャンスとする可能性について、実例を交えて解説します。

■講師/株式会社 事業革新パートナーズ 代表取締役社長 茄子川仁氏 ■日時/7月6日(水)

13:00~14:00

■会場/第3展示館

テクニカルワークショップ第3会場 ■定員/約80名(聴講無料、事前登録制)

※当日キャンセルがある場合、当日受付を行う場合があります。

『バイオプラスチック射出成形技術・ 金型技術の世界最新動向~日米欧の 得意技術をレビューする

2050年までに脱炭素社会を実現し、新規の海洋プラスチックごみを0にする世界公約を実現すべく 各国のプラスチック業界では野心的な取組みが進んでいます。双方の社会課題を解決する最有力素 材がバイオプラスチックであり、特に生分解性プラスチックの使いこなしが勝敗の鍵を握っています。 本講演では、日米欧のバイオブラスチック射出成形技術・金型技術に精通した世界的第一人者である 小松氏が、日本では入手が困難な欧米での実状を多数の画像で紹介、客観的なレビューを行い、これ からわが国が進むべき方向性について示唆を試みます。会期中に株式会社事業革新バートナーズ ブース (3-651) で生分解性プラスチック射出成形品の最新サンプルを展示します。

■講師/小松技術士事務所 所長・ものづくり名人 小松 道男 氏 ■日時/7月8日(金)

15:00~16:00

■会場/第3展示館

テクニカルワークショップ第3会場 ■定員/約80名(聴講無料、事前登録制)

(講師 略歴) 公益社団法人日本技術士会フェロー 第7回ものづくり日本大賞 内閣総理大臣賞受賞

文部科学大臣表彰 科学技術賞(技術部門)受賞 第1回気候変動アクション大賞受賞(環境大臣表彰) 第30回型技術協会技術賞受賞

※当日キャンセルがある場合、当日受付を行う場合があります。

(一社)日本工作機械工業会主催 特別講演 事前登録 ※ホームページよりご登録ください。

『工作機械を上手にお使い頂くために~工作機械ユーザ向けメンテナンス講習会~ 』

工作機械や周辺機器の構造や取扱い上の注意点、設置環境が及ぼす影響、精度測定の基本、よくある不具合事例と予防策等、機械の所定性能を引き出 し、安全かつ長期間ご使用頂くための知識をわかりやすくお伝えします。



元OKK㈱東京SE課長 元OKKマシナリー タイランド工場長 奥川雅彦氏



安田工業(株) サービス部 サービス課 (元サービス部長) 嶋村真氏



(一社)日本工作機械工業会 サービス部会副部会長 元東海大学工学部講師 元候牧野技術サービス取締役 松下国弘氏

■日時/7月8日(金) 13:00~14:30 ■会場/第3展示館 テクニカルワークショップ第3会場 ■定員/約80名(聴講無料、事前登録制) ※当日キャンセルがある場合、当日受付を行う場合があります。

テクニカル・ワークショップ プログラム [順不同]

■場所:第3展示館内 テクニカル・ワークショップ第1会場/第2会場/第3会場

■ 受 講:無料 ■ 定 員:各約80名 (注)受護方法が名ワークショップによって異かります。 のまサイトにて再始にて体限のトア条理とださい

_	义 神 · 州代	在 页.各称00石	(注) 安阔方法が各ソーグショップによって異なります。公式サイトにて事前にご確認の上ご安濶ください。					
会場		6日(水)	7日(木)	8日(金)	9日(土)			
第 1 会 場	午前①		11:00~12:00 (株)データ・デザイン	11:00~12:00 (株)トーカロイ				
	午後①	調整中	13:00~14:00 (株)セイロジャバン①	13:00~14:00 ダイジェット工業(株)				
	午後②	調整中	15:00~16:00 白銅(株)	15:00~18:00 ブルーム-ノボテスト(株)				
第2会場	午前①	11:00~12:00 [3Dブリンティングフォーラム特別講演] 近畿経済産業局&(一社)日本AM協会	調整中	11:00~12:00 エリコンジャパン(株)				
	午後①	13:00~14:30 [自動車部品製造技術フェア特別議演] (一社)日本自動車部品工業会	13:00~14:00 [3Dプリンティングフォーラム特別講演] Kansai-3D実用化プロジェクト	13:00~14:00 [3Dプリンティングフォーラム特別講演] マークフォージドジャパン				
	午後②	15:00~16:30 [3Dブリンティングフォーラム特別講演] テュフズードジャパン(株)①	15:00~16:00 【製造業DXフェア特別請消】 (株)日立製作所	15:00~16:00 (株)セイロジャパン②				
第3会場-	午前①	調整中	[3Dプリンティングフォーラム特別議演] テュフズードジャパン(株)②	11:00~12:00 [3Dプリンティングフォーラム特別講演] テュフズードジャパン(株)③				
	午後①	13:00~14:00 [次世代ブラスチック加エフェア特別講演] (株)事業革新パートナーズ	13:00~14:00 [製造業DXフェア特別講演] (株)アイ・ビー・エス	13:00~14:30 [特別講演] (一社)日本工作機械工業会				
	午後②	調整中	15:00~16:00 [型技術協会主催] 金型サロン in 名古屋	15:00~18:00 [次世代プラスチック加工フェア特別講演] 小松技術士事務所				

株式会社トーカロイ(小間番号 3-403)

『モータコア金型等の長寿命化に繋がる素材技術

~SPCC等に対する超硬合金素材の組成設計と素材選定~」

■7月8日(金) 11:00~12:00(第1会場)

品質管理開発課 高須賀 政哉 氏

SPCCを使用したモータコア等を超硬合金部品でプレス加工する場合、その材料特性に起因した 硬度では解決できない「凝着摩耗」という特殊な摩耗が生じ、金型メンテナンス頻度を増加させ る。本講演では、耐順着摩耗性を追求した超硬合金「TS25」の実績に基づき、凝着摩耗のメカニ ズムやSPCCに有効な能硬合金素材の組成設計の考え方について解説する。また、他の弊社素 材も踏まえ、電磁鋼板など加工材料に応じた素材の選定方法も説明する。

ダイジェット工業株式会社(小間番号 3-231)#〒業者の受講はご遠慮ください

「5軸加工用工具「縦横無尽シリーズ」のご提案

■7月8日(金) 13:00~14:00(第1会場)

切削技術部 技術室 課長代理 西浦 健太 氏

省段取り化による工程集約、複雑な形状加工や加工精度の向トニーズの裏まりにより、ワンチャ キングであらゆる方向から加工が行える5軸加工機の普及は今後ますます進むと考えられる。 高能率加工が可能な5軸加工用バレル工具「縦横無尽シリーズ」による、加工時間や工程の短 縮、加工精度の向上、コスト削減へのご提案をいたします。

ブルーム-ノボテスト株式会社(小間番号 3-531) 海川3-8の党。組は高級などださい 『生産工程の自動化のための機内測定器導入の手引き』

■7月8日(金) 15:00~16:00(第1会場)

営業技術部 マネージャ 加藤 力也 氏

昨今の自動化やデジタル化の市場ニーズの拡大に合わせて導入が高まる工作機械での自動化を 構築する上で、機内測定用センサーの導入が必要不可欠である。本ワークショップでは、従来から 活用されている非接触式工具長・径測定の最新機能を紹介し、ワーク自動原点設定や加工後のワ 一ク測定に加え、3次元形状測定の自動化を実行するソフトウェアと活用事例を紹介する。

白銅株式会社(小間番号 3-613)

「ハイサイクル成形用金型材 Moldmax-HHの紹介」

■7月7日(木) 15:00~16:00(第1会場)

マテリオン ジャパン株式会社 課長 福田貴氏

ハイサイクル成形、今日1秒短くしてもまた明日には更に短くしなければならない永遠のテーマ。 このハイサイクル成形を達成するには様々な方法がある。成型機の改善、樹脂の選択、海肉化、冷 却の改善、そして金型材料をMoldmax-HHに変更する

単に熱伝導性の良い銅合金やアルミ合金への切り替えたけでは、ハイサイクルは達成できても金 型の耐久性が極端に落ちてしまう、Moldmax-HHはHRC40の硬さにより、十分な耐久性が可能

白紹株式会社の在庫及び、ご要望のオーダーサ 事前登録制 イズへの切断・フライス・研磨の即納体制によ り、市場において更に使いやすい金型材として Moldmax-HH参紹介します。

eigyokikaki/維hakudo,co,ip 担地し込みの際は [佐北][近北の赤りがむ]|会社名][都署北]



当日登録

株式会社セイロジャバン(小間番号 3-642)※同業者の受傷はご現底ください

①「~進化は続くよどこまでも~完全3次元 樹脂流動解析Moldex3Dの最新情報!

■7月7日(木) 13:00~14:00(第1会場) Moldexソリューションセンター

係長 今嶋 晋一氏



回器回

惠前登録制

Moldex3Dは製品設計技術者から成形技術者まで幅広く活用できる完全3次元樹脂流動解析ソフト です。Moldex3Dを利用したプラスチック成形過程の可視化は、トライ&エラーにかかる金型製作コス トを抑え、ウェルドラインや反り変形のような成形不良を未然に把握、防止することが開待できます。 本セミナーでは、全型精度が高くなる中、出てきた理節を見える化し解決の一助とした最新のフェ ザー事例をご紹介いたします。

②「OKボタンを5回クリックするだけで、 新人でも最適化された軌跡作成が可能。

NCBrain AICAMによる自動化をご紹介します。」 https://www.saeilo.co.jn

■7月8日(金) 15:00~16:00(第2会場) Cimatronソリューションセンター 部長 池澤俊文氏

NCBrainAlCAMは、3つのソフトで構成されています、加工軌跡の元となるツールバスを作成す る「AICAM」。作成されたツールバスから軌跡の自動最適化を実施する「NCBrain」、NCデータを

最短でOKポタンを5回クリックするだけで新人でも自動で軌跡作成が可能です。作成される軌跡 は加工時間の短縮、稼働率の向上、工具コストの削減などの最適化が実施されます。

エリコンジャパン株式会社(小間番号 3-353)

「金型向け最新表面処理ソリューション」

■7月8日(金) 11:00~12:00(第2会場) バルザース事業本部 ツール事業部

プロダクトマネージャー メタルフォーミング担当 内田 智也 氏

近年、使用環境が過酷になってきている金型において、金型の高速度化や高精密化、高寿命化の 一ズが高まってきている。微細部品から自動車外装部品、大型機械部品、スチール成形ロールや 家電部品を成形する大型金型向けバルスプラズマ拡散処理などを中心に、表面処理ソリューションの世界的なテクノロジーリーダーであるエリコンの最新表面処理技術を、実際の事例を交えて

株式会社データ・デザイン(小間番号 3-514) #39美者の受講はご遠慮ください

「製造業DX:デジタルスレッド構築を推進する「メタデータ」連動テクノロジー」 ■7月7日(木) 11:00~12:00(第1会場)

セールスユニット 企画グループ マネージャー 今田智秀氏

金型製作はナレッジ集約の代表的なプロセスモデルで、近年ではさらに高品質な「個の量産」技術 が求められています。この金型製作におけるコネクテッド・ソリューションの1つとして、製造に関連 する諸データを紐付け運動させることで、ナレッジを収

集するピッグデータ活用やIoT連携、遠隔共有作業を 事前登録制 支援するXR環境の構築、そして産業クラスターも視野 に入れた情報共有の仕組みづくりを紹介します。



オープンセミナー プログラム (順不同)

■場所:オープンセミナー第1会場/第2会場(第3展示館) ■受講:無料

未定

米夫宝のセッションけまールベージをで変響とださい

未定

	会場	時間	6日(水)	7日(木)	8日(金)	9日(土)
	第1セッション	10:30~11:15		しのはらプレスサービス(株)	しのは6プレスサービス(株)	コダマコーボレーション(株)②
	第2セッション	11:30~12:15	ファナック(株)	10:30~12:30 [日本金型工業会主催]	コダマコーボレーション(株)①	ファナック(株)
Ī	第3セッション	12:30~13:15	しのはらプレスサービス(株)	パネルディスカッション (株) 詳細は公式サイトをご覧くたさい。	コダマコーボレーション(株)③	しのはらプレスサービス(株)
	第4セッション	13:30~14:15	(株)ユーロテクノ	(株)アドバンテスト	株式会社アドバンテスト	コダマコーボレーション(株)③
	第5セッション	14:30~15:15	14:30~16:00 [日本会型工業会主催]	南海鋼材(株)	14:30~16:00 [日本金型工業会主催]	
	第6セッション	15:30~16:15	かながた小町 in 名古屋	調整中	・金型マスターパネルディスカッション 詳細は公式サイトをご覧ください。	
	会場	時間	6日(水)	7日(木)	8日(金)	9日(土)
	第1セッション	10:30~11:15		11:00-12:00	コダマコーボレーション(株)②	未定
	第2セッション	11:30~12:15	未定	(株)ExtraBold 詳細は公式サイトをご覧ください。	(株)ExtraBold 詳細は公式サイトをご覧ください。	未定
第2条	第3セッション	12:30~13:15	未定	未定	Formlabs(株)	未定
	第4セッション	13:30~14:15	未定	未定	13:30-14:30	未定

15:00-16:00

伊福精密(株)

詳細は公式サイトをご覧くたさい。

コダマコーボレーション株式会社(小階番号 3-521)

①「TopSolid' Progressによるプレス金型設計・製作の効率化事例」

14:30~15:15

15:30~16:15

■7月8日(金) 11:30~12:15(第1会場)

これまでのプレス金型用3次元CADシステムでは、十分な機能がないため3次元化が困難でし た。そのために「金型設計は2次元でやる方が早く、3次元化するメリットが無い」という意見が一般的になっています。そこで、当社ではこれまでの3次元CADシステムでは実現しえなかった機能 とパフォーマンスでプレス金型の3次元設計を完結できるTopSolid Progressをご提案します。

②『技術承継を実現するCAD/CAM活用セミナー』 ■7月8日(金) 10:30~11:15(第2会場)

余子 中醫 氏

■7月9日(土) 10:30~11:15(第1会場)

谷 幸志郎 氏

これから技術承継を行いたいと考えている経営者様心見特に重要なのがCAD/CAMの選定です。今回 そのポイントを解説し、短期間で技術承報を実現するために最適なCAD/CAMシステムTopSolid Cam をご紹介します。TopSolid Camを活用した部品加工の効率化期例は、単非ご覧ください。

③「世界最速金型CAD TopSolid'Moldによるプラスチック金型設計」 ■7月8日(金) 12:30~13:15(第1会場)

谷 幸志郎 氏

■7月9日(土) 13:30~14:15(第1会場)

鈴木 貴之 氏

大規模金型データでも高速レスボンスで快適な作業、高速投影による図面作成時間の短線とファ イルの読み込み時間の大幅な短縮を実現したTopSolid'Mold。自動車のパンパーのように大型で 複雑な製品のアンダーカット、肉厚、テーバーを瞬時に解析。TopSolid'Moldを活用したプラスチッ ク金型設計の効率化事例をご紹介します。金型設計のフル3次元化や2次元と3次元の完全連携で 無駄のない金型設計・製作を実現した金型設計・製作の効率化事例を呈非ご覧ください。

南海鋼材株式会社(小問番号 3-752)

「肉盛りのオフラインティーチングソフト新製品ご紹介(「特盛りくん」)」 ■7月7日(木) 14:30~15:15(第1会場)

MOLDe製品開発室 室長 福原千里氏 金型治工具、ブレートの面盛りに特化したオフラインティーチングソフトです。溶接スペックは、レ ッティングとの組み合わせが最適ですが、その他溶接工法にも対応可能です。セミナ ーでは、モデルインボートから溶接軌道生成、条件入力、エクスボート、ロボット線像の様子を画像でご覧いただきます。自社の受託施工でも活用しているため実務的な仕機となっており、改善

株式会社アドバンテスト(小問番号 3-533)

「金型加工分野でも活躍!無線データロガー「AirLogger™!! ■7月7日(木) 13:30~14:15(第1会場)

監視にも対応、金型加工技術分野でのお困りごとを解決に導きます。

■7月8日(金) 13:30~14:15(第1会場)

新企画商品開発室 Functional Manager 藤崎 貴志 氏 自動車、産業機器、食品製造など幅広い分野への納入実績を持つ「AirLogger™ (エアーロガー

)」。熱電対、ひずみゲージなどを接続した小型測定ユニットを測定部近くに取り付けるだけで、お 手持ちのパソコンに測定データがリアルタイム表示/保存されます。 設備の大掛かりな改造なく設置できる「AirLogger"」は、動体や密閉空間の計測をはじめ、遠隔 ファナック株式会社(小問番号 3-201)

「ファナックの金型加工/成形技術と自動化・IoT化のご紹介」

伊福精密(株)

詳細は公式サイトをご覧ください。

Formlabs(株)

■7月6日(水) 11:30~12:15(第1会場)

■7月9日(土) 11:30~12:15(第1会場) ロボマシン事業本部 ロボマシンセールス推進部 部長 寺嶋 洋也氏

ファナックは、高信頼性・高性能で使いやすい商品やサービスを提供することにより、製造現場の自動化や効率化、IoT化を実現し、お客様の生産性向上に貢献します。 本セミナーでは金型製造/樹脂成形に豊富な実績を持つ、小型切削加工機ロボドリル、ワイヤ

放電加工機口ボカット、電動射出成形機口ボショットについて、最新機種の特長や自動化、IoT化 技術をご紹介します。

しのはらプレスサービス株式会社(小間番号 3-121)

「プレス機械に潜む危険性とその対策方法」

■7月6日(水) 12:30~13:15(第1会場) ■7月7日(木) 10:30~11:15(第1会場)

■7月8日(金) 10:30~11:15(第1会場) ■7月9日(土) 12:30~13:15(第1会場)

営業本部 常務取締役 篠原 清人 氏

プレス機関の災害件数は年々減りつつありますが、稼働台数も減っている為、災害発生の度合いは 減少しているとは言い難い状況です。名災害の内容を見てみると殆どが安全装置不備による事例 ですが、中には法令で定められた安全対策をしているにも関わらず災害が発生している事例があ ります。本セミナーでは、プレス機械に潜む危険性とその対策方法について解説させて頂きます。

Formlabs株式会社(小間番号 3-612)

「金型製作期間とコストを削減:3Dプリントによるラビッドツーリング活用術」

■7月8日(金) 12:30~13:15(第2会場) ■7月8日(金) 15:30~16:15(第2会場)

マーケティングマネージャー 須藤 圭佑 氏

樹脂3Dプリンタが金型製作に使える時代に。製作期間とコストの削減はもちろん、金型の保管保 有を不要にし、数年後に全く同じ金型を簡単に再製作いただけます。デジタルファブリケーション 技術を用いてどのように金型の試作→設計調整→再試作の反復検証サイクルを高速化し、それ がどれほどのコストと開発・製作期間の違いを生むのか。実際の事例も交えながらご紹介します。

株式会社ユーロテクノ(小間番号 3-213) 「(未定)

■7月6日(水) 13:30~14:15(第1会場) アリコナ営業チーム チーフ 泉幸治氏 ※詳細は公式サイトをご覧ください。

日本金型工業会主催「かながた小町 in 名古屋」 「女性の視野で、自社・金型のPRを考える!(仮称)

■7月6日(水) 14:30~16:00(第1会場) モデレーター 羽田 詩織 氏

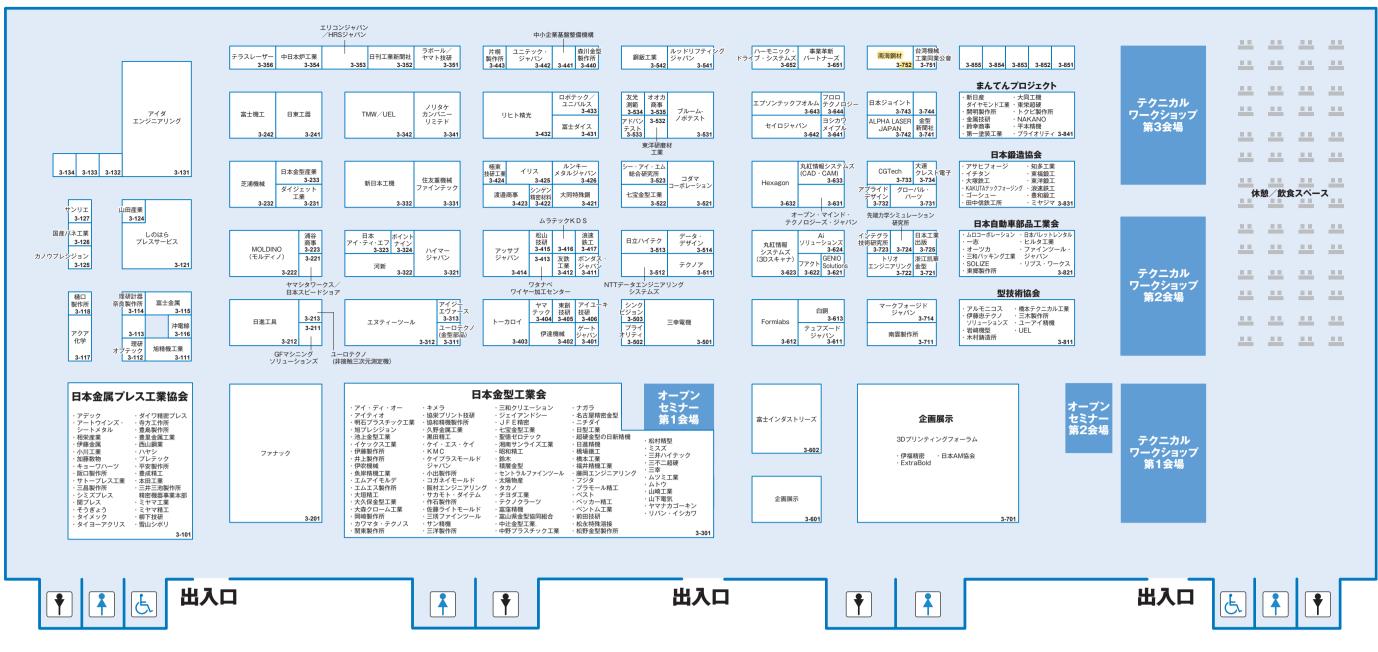
梯狭山金型製作所 (株)ナガラ 石橋 利枝子氏

(株)名古屋精密金型 渡邊 祐子氏 他數名 自社・金型の知名度を高める為には、小学生から大学生へ金型について 知ってもらいたい、その為にはどうしたらいいのか?



※本案内は2022年5月16日現在のものです。本案内の内容は事前の予告なく変更または中止する場合がございますので予めご了承ください。

第3展示館



	山田大	土一覧		出展社名	小間番号	出展社名	小間番号	出展社名	小間番号
	山灰化	上一見	(五十音順)	㈱小出製作所		(株)アデック		白銅㈱	3-610
				(株)コガネイモールド		アートウインズ・シートメタル(株)		(株)樋口製作所	3-118
出展社名	小間番号	出展社名	小間番号	(株)阪村エンジニアリング		相栄産業(株)		(株)日立ハイテク	3-510
アイジーエヴァース(株)	3-313	(株)セイロジャパン	3-642	サカモト・ダイテム(株)		伊藤金属(株)		(株)フアクト	3-622
アイダエンジニアリング(株)	3-131	㈱先端力学シミュレーション研究所	3-724	㈱作石製作所		小川工業(株)		ファナック(株)	3-20
(有)アイユーキ技研	3-406	タ ダイジェット工業(株)	3-231	佐藤ライトモールド(株)		(株)加藤数物		Formlabs(株)	3-612
アクア化学(株)	3-117	大同特殊鋼(株)	3-421	(株)三琇ファインツール		(株)キョーワハーツ		(株)富士インダストリーズ	3-602
旭精機工業(株)	3-111	大連クレスト電子有限公司	3-734	(株)サン精機		(株)阪口製作所		㈱富士機工	3-242
アッサブジャパン(株)	3-414	台湾機械工業同業公會	3-751	㈱三洋製作所		サトープレス工業(株)		富士金属㈱	3-115
(株)アドバンテスト	3-533	伊達機械㈱	3-402	三和クリエーション(株)		㈱三昌製作所		富士ダイス(株)	3-43
アプライドデザイン(株)	3-732	(独)中小企業基盤整備機構	3-441	(株)ジェイアンドシー		(株)シミズプレス		(株)プライオリティ	3-502
ALPHA LASER JAPAN (株)	3-742	(株)TMW / UEL(株)	3-342	JFE精密(株)		(株)関プレス		ブルーム-ノボテスト(株)	3-53
伊福精密(株)	3-701	(株)データ・デザイン	3-514	七宝金型工業(株)		(株)そうぎょう		(株)フロロテクノロジー	3-644
株子リス	3-425	(株)テクノア	3-511	聖徳ゼロテック(株)		タイメック(株)		Hexagon	3-632
(株)インテグラ技術研究所	3-723	テュフズードジャパン(株)	3-611	(株) 湘南サンライズ工業		(株)タイヨーアクリス		(株)ポイントナイン	3-324
浦谷商事(株)	3-223	テラスレーザー(株)	3-356	昭和精工(株)		ダイワ精密プレス(株)		ボンダス・ジャパン(株)	3-41
用台間争(株) (株)Aiソリューションズ	3-624	東創技研(株)	3-405	株給木		㈱寺方工作所		ママークフォージドジャパン	3-714
				株 積層 金型		(株) 豊島製作所		松山技研(株)	3-41
(株)ExtraBold	3-701	東洋研磨材工業(株)	3-532 3-403	()		(株) 豆 島 袋 下 が (株) 豊 里 金 属 工 業			3-620
(株)NTTデータエンジニアリングシステムズ	3-512	(株)トーカロイ		(株)セントラルファインツール		(株) 登里 金属 上 来 西山鋼 業 株		丸紅情報システムズ(株) (3Dスキャナ)	3-620
エヌティーツール(株)	3-312	友鉄工業(株)	3-412	太陽物産㈱				丸紅情報システムズ(株)(CAD·CAM)	
エプソンテックフオルム(株)	3-643	(株)トリオエンジニアリング	3-722	(株)タカノ		(株)ハヤシ		まんてんプロジェクト	3-84
エリコンジャパン(株)/HRSジャパン(株)	3-353	ナ 中日本炉工業(株)	3-354	チヨダ工業(株)		プレテック(株)		新日産ダイヤモンド工業(株)	
(株)オオカ商事	3-535	㈱南雲製作所	3-711	(株)テクノクラーツ		㈱平安製作所		㈱開明製作所	
オープン・マインド・テクノロジーズ・ジャパン(株)	3-631	浪速鉄工(株)	3-417	㈱富窪精機		(株)豊成精工		金属技研(株)	
沖電線㈱	3-116	南海鋼材㈱	3-752	富山県金型協同組合		本田工業(株)		鈴幸商事㈱	
(一社)型技術協会	3-811	㈱日刊工業新聞社	3-352	中辻金型工業.(株)		㈱三井三池製作所 精密機器事業本部		第一塗装工業㈱	
(株)アルモニコス		日進工具(株)	3-212	中野プラスチック工業(株)		ミヤマ工業(株)		大同工機(株)	
伊藤忠テクノソリューションズ(株)		日東工器(株)	3-241	(株)ナガラ		ミヤマ精工(株)		㈱東栄超硬	
㈱岩﨑機型		日本アイ・ティ・エフ(株)	3-323	㈱名古屋精密金型		柳下技研(株)		(株)トクピ製作所	
(株)木村鋳造所		(一社)日本AM協会	3-701	(株)二チダイ		(有)雪山シボリ		(株)NAKANO	
(株)橋本テクニカル工業		(株)日本ジョイント	3-743	日型工業(株)		日本工業出版(株)	3-725	(株)平本精機	
(株)三木製作所		(一社)日本金型工業会	3-301	超硬金型の日新精機(株)		(一社)日本自動車部品工業会	3-821	(株)プライオリティ	
ユーアイ精機(株)		(有)アイ・ディ・オー		日進精機(株)		(株)ムロコーポレーション		ムラテックKDS(株)	3-416
UEL(#)		アイティオ(株)		橋場鐵工(株)		一志(株)		(株)森川金型製作所	3-440
(株)片桐製作所	3-443	明石プラスチック工業(株)		(株)橋本工業		(株)オーツカ		(株)MOLDINO(モルディノ)	3-222
(株)金型新聞社	3-741	(株)旭プレシジョン		福井精機工業(株)		三和パッキング工業(株)		************************************	3-22
株カノウブレシジョン	3-125	池上金型工業(株)		(株)藤岡エンジニアリング		SOLIZE(#)		様やマテック	3-404
	3-322	(株)イケックス工業		株プジタ		(株)東郷製作所		株山田産業	3-124
河新(株)		株伊藤製作所		(株)プラマール精工		日本パレットレンタル(株)		友光測範(株)	3-534
極東技研工業㈱	3-424			ベスト		ヒルタ工業(株)		(株)ユーロテクノ (非接触三次元測定機)	
(株)グローバル・パーツ	3-731	(株)井上製作所				_ · · · · _ // // // // // // // // // // // // /		(株)ユーロテクノ(非接触二次元:測定機) (株)ユーロテクノ(金型部品)	3-210
(株)ゲートジャパン	3-401	(株)伊吹機械		(株)ペッカー精工		ファインツール・ジャパン(株)			3-31
鋼鈑工業(株)	3-542	魚岸精機工業(株)		ベントム工業(株)		(株)リプス・ワークス	0.001	ユニテック・ジャパン(株)	3-442
国産バネ工業(株)	3-126	(株)エムアイモルデ		(株)前田技研		(一社)日本鍛造協会	3-831	ヨシカワメイプル(株)	3-64
コダマコーポレーション(株)	3-521	㈱エムエス製作所		(株)松永特殊溶接		アサヒフォージ(株)		ラ (株)ラポール/(有)ヤマト技研	3-35
三幸電機㈱	3-501	大垣精工㈱		㈱松野金型製作所		(株)イチタン		(株)理研オプテック	3-112
(株)サンリエ	3-127	大久保金型工業(株)		(株)松村精型		大塚鉄工(株)		㈱理研計器奈良製作所	3-114
(株)シー·アイ·エム総合研究所	3-523	大森クローム工業(株)		(株)ミスズ		KAKUTAテックフォージング(株)		リヒト精光(株)	3-432
GFマシニングソリューションズ(株)	3-211	(株)岡崎製作所		(株)三井ハイテック		(株)ゴーシュー		(株)ルッドリフティングジャパン	3-54
(株)CGTech	3-733	(株)カワマタ・テクノス		㈱三不二超硬		(株)田中信鉄工所		ルンキーメタルジャバン(株)	3-426
GENIO Solutions(株)	3-621	㈱関東製作所		(株)三幸		知多工業(株)		(株)ロボテック/ユニパルス(株)	3-430
(株)事業革新パートナーズ	3-651	(株)キメラ		ムツミ工業(株)		東福鍛工(株)		フ (株)渡邉商事	3-420
七宝金型工業(株)	3-522	協栄プリント技研(株)		(株)ムトウ		東洋鍛工(株)		(株)ワタナベ ワイヤー加工センター	3-410
しのはらプレスサービス(株)	3-121	(株協和精機製作所		山崎工業㈱		浪速鉄工(株)		海 浙江凯華金型有限会社	3-72
芝浦機械(株)	3-232	久野金属工業(株)		山下電気(株)		豊和鍛工㈱		N. S.	312
シンクビジョン(株)	3-503	黒田精工㈱		(株)ヤマナカゴーキン		株ミヤジマ			
シンゲン精密材料(株)	3-422	(株)ケイ・エス・ケイ		㈱リバン・イシカワ		(株)ノリタケカンパニーリミテド	3-341		
113 mm 1 3 1 1 (+1)	3-422	(株)ゲイ・エス・ゲイ (株)KMC		日本金型産業(株)	3-233	(株)ハーモニック・ドライブ・システムズ	3-652		
新日本工機(株) 住友重機械ファインテック(株)	3-332 3-331	(株)KMG (株)ケイプラスモールドジャパン		ロ本金型産業(株) (一社)日本金属プレス工業協会	3-233	ハイマージャパン(株)	3-852		

(一社)型技術協会主催 金型サロン in 名古屋

事前登録制 ※ホームページよりご登録ください

『カーボンニュートラルを 目指したトポロジー 最適化による構造の 軽量化·高性能化』

トポロジー最適化は、構造の形状と形態の変更を許容 する最も自由度の高い構造最適化の方法である。本講 演では、カーボンニュートラルを実現する一方策とし て、トポロジー最適化による対象構造の大幅な軽量化 とエネルギ効率を目指した高性能化を行う方法を紹介 する。すなわち、まずトポロジー最適化の基本的な考え 方を概説するとともに、トポロジー最適化による性能を 確保しながらの軽量化の方策、そして冷却性能を向上 するための熱伝導·熱伝達の最大化を行う方策を説明 する。さらに、簡単な設計事例により紹介した方法の有 効性・妥当性を議論する。

■講師/京都大学大学院 工学研究科 機械理工学専攻 教授 西脇眞二 氏 ■日時/7月7日(木)

15:00~16:00

■会場/第3展示館

テクニカルワークショップ第3会場 ■定員/約80名(聴講無料、事前登録制)

※当日キャンセルがある場合、当日受付を行う場合があります。

②『AM品質保証の実際』 AMでのものづくりでは、買いたい企業も、作りたい企業も品質保証について不安をお ぼえている企業が多いようです。AM製品の売買で成功している企業はどのような仕組 みで品質保証を実現しているのでしょうか。AM品質保証の現場で実際に起きているこ と、そして品質保証の仕組みを作るためのよりどころや、品質保証を楽にするためのポ イントについて解説します。

— 投資の前にやっておきたい3つのこと ―』

·AMコストの成り立ち ·市場動向 ·品質による成功例と失敗例

■会場/第3展示館 テクニカルワークショップ第2会場

AMビジネス開始の意思決定に必要なコストと品質についてお話しします。

■日時/7月7日(木) 11:00~12:00

■日時/7月6日(水) 15:00~16:30

■定員/約80名(聴講無料、事前登録制)

■会場/第3展示館 テクニカルワークショップ第3会場

■定員/約80名(聴講無料、事前登録制)

③『【こわさない】AM品質保証』

「こわしてみないとわからない」AM(3Dプリンティング) 品質に困っていませんか? ・航空宇宙や自動車、医療機器などのAM最終製品 ·金型には「こわさない」 品質保証の方法があります。 顧客の不安を解消し、AM品質保証の選択肢を増やすことができる、「こわさない」

■日時/7月8日(金) 11:00~12:00

AM品質保証について解説します。

■会場/第3展示館 テクニカルワークショップ第3会場 ■定員/約80名(聴講無料、事前登録制)

3Dプリンティングフォーラム 特別講演 事前登録制 ※ホームページよりご登録ください。 ※当日キャンセルがある場合、当日受付を行う場合があります。

テュフズードジャパン株式会社 近畿経済産業局/(一社)日本AM協会/Kansai-3D実用化プロジェクト 事前登録制

■講師/テュフズードジャパン株式会社 『AMを活用したものづくり革新に向けて アディティブマニュファクチャリング エキスパート 永野 知与 氏

~Kansai-3D実用化プロジェクトのこれまでと今後について~」 ①『AMビジネスのコストと品質

海外で加速するAM (3D積層造形)を活用したものづくりに対応するため、2019年に経済産業省近畿経済産業局は「Kansai-3D実用化プロジェクト」を立ち上 げ、AMプロセスPoC支援等様々な支援を実施してきました。2022年4月から本プロジェクトの運営主体を新たに設立された(一社)日本AM協会に移行し、民間主 導で活動の幅をさらに広げていきます。日本の製造業の生き残りに向け、AMに取り組む、これまでの取組内容やその成果等についてご紹介します。

■講師/近畿経済産業局 地域経済部 次世代産業·情報政策課 課長補佐 砂川 由佳 氏 一般社団法人日本AM協会 澤越 俊幸 氏

■日時/7月6日(水)11:00~12:00 ■会場/第3展示館 テクニカルワークショップ第2会場 ■定員/約80名(聴講無料、事前登録制)

『(仮)AMによる新たなものづくり・ビジネスモデル構築に向けた取組み (Kansai-3D実用化プロジェクト)』

(仮) Kansai-3D実用化プロジェクトでは、AMを活用した付加価値の高い部品開発や、AMならではの付加価値を生み出すデザイン・設計及びパーツ選定をシ ミュレーションにより突き詰める「Design for Additive Manufacturing(DfAM)」の導入に向けた検証を支援してきました。 今回は、実施企業及び導入支援者から、その取組内容や成果を発表します。

■日時/7月7日(木)13:00~14:00 ■会場/第3展示館 テクニカルワークショップ第2会場 ■定員/約80名(聴講無料、事前登録制)

『世界のAM動向と、カーボンファイバー3Dプリンタの現在』

世界のAM業界では大きな業界の再編が起きている。金属から樹脂AMの企業まで、企業統合や買収も起きているが、実に様々な新素材や造形手法がどんどん と業界に参入し始めている。このAMの世界動向の中でも特に注目され始めている、カーボンファイバー3Dプリンタの現在に至るまでの短い歴史と最新の応用 事例なども含めて、広範囲に解説をします。

マークフォージドジャパン

■講師/マークフォージド 日本統括責任者 トーマス・パン 氏(日本語講演) ■日時/7月8日(金) 13:00~14:00

■定員/約80名(聴講無料、事前登録制)

テクニカルワークショップ第2会場

■会場/第3展示館



〈講師 略歴〉 トーマス・パン (Thomas H. Pang, Ph.D.)

1989年:米3DSystems社での3Dプリンタ素材の研究開発員。 1995年:スイスCiba-Geigy社の光造形樹脂研究開発センターの技術長。 2002年:スリーディー・システムズ・ジャバン(株)を設立し、代表取締役社長に就任。 2010年:日本におけるプロトラブズ合同会社の社長及び、米国本社ProtoLabsの執行役員を兼任。 2018年: 米ゼネラル・エレクトリック社の日本統括責任者としてGEアディティブ事業部を立上げた。 2021年:米マークフォージド社の日本統括責任者に就任、現在に至る。

カリフォルニア大学、物理科学学部、学士号取得/南カリフォルニア大学、高分子化学、博士号取得

事前登録制

事前登録制